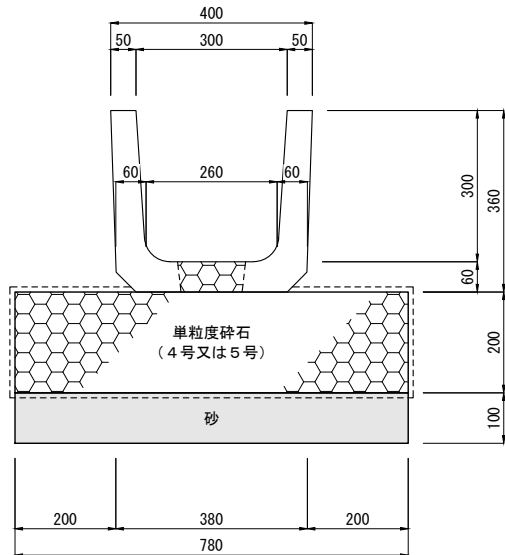


U形浸透側溝（底穴開き）300BD 布設標準構造図



土質別単位設計処理量

	土壌の飽和浸透係数 k (cm/sec)	単位設計浸透量 Q (m <sup>3</sup> /h/m)	単位設計貯留量 V (m <sup>3</sup> /m) 注(1)	単位設計処理量 Qv (m <sup>3</sup> /m) 注(1)
シルト	$4.50 \times 10^{-4}$	0.024	0.136	0.160
微細砂	$3.50 \times 10^{-3}$	0.190	0.136	0.326
細 砂	0.015	0.815	0.136	0.951
中 砂	0.085	4.618	0.136	4.754

注(1) 単位設計貯留量Vおよび単位設計処理量Qvは降雨時の雨水をどのくらい貯留または処理できるかという参考的な値です。浸透設計においては、単位設計浸透量Q値で比較検討をお願いします。

材 料 表

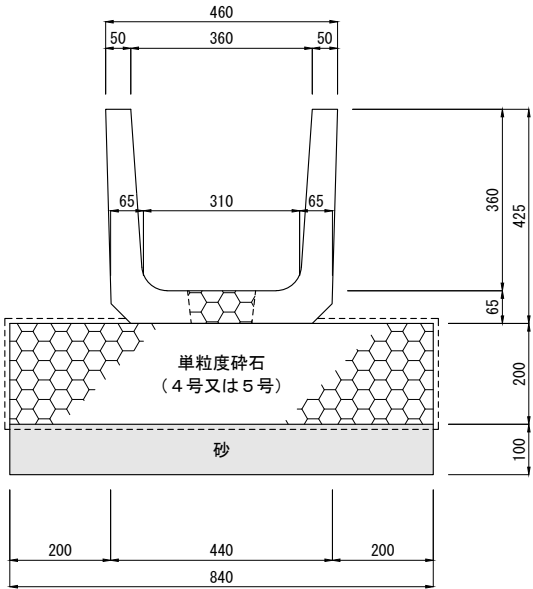
10m当たり

種 類	規格・寸法	単位	数量	摘 要
浸透側溝	U形 300BD×2000	本	5.0	(底穴開き)246kg/本(2m)
単粒度碎石	4号又は5号	m <sup>3</sup>	1.587	
砂		m <sup>3</sup>	0.780	
透水シート		m <sup>2</sup>	18.23	

注(2) 単粒度碎石は底版開口部にも充填してください。  
注(3) この布設標準構造図は参考図ですので、必要に応じて材料の必要量を調整してください。

製 品 名	U形浸透側溝（底穴開き）	参考質量	製 図		
		246 kg	E:2022.11.14	R:2025.11.26	
規 格	300BD	縮 尺	設 計	図面番号	東洋コンクリート工業株式会社
		1/15			

U形浸透側溝（底穴開き）360BD 布設標準構造図



土質別単位設計処理量

	土壌の飽和浸透係数 k (cm/sec)	単位設計浸透量 Q (m <sup>3</sup> /h/m)	単位設計貯留量 V (m <sup>3</sup> /m) 注(1)	単位設計処理量 Qv (m <sup>3</sup> /m) 注(1)
シルト	$4.50 \times 10^{-4}$	0.026	0.170	0.196
微細砂	$3.50 \times 10^{-3}$	0.200	0.170	0.370
細 砂	0.015	0.855	0.170	1.025
中 砂	0.085	4.847	0.170	5.017


注(1) 単位設計貯留量Vおよび単位設計処理量Qvは降雨時の雨水をどのくらい貯留または処理できるかという参考的な値です。浸透設計においては、単位設計浸透量Q値で比較検討をお願いします。

材 料 表

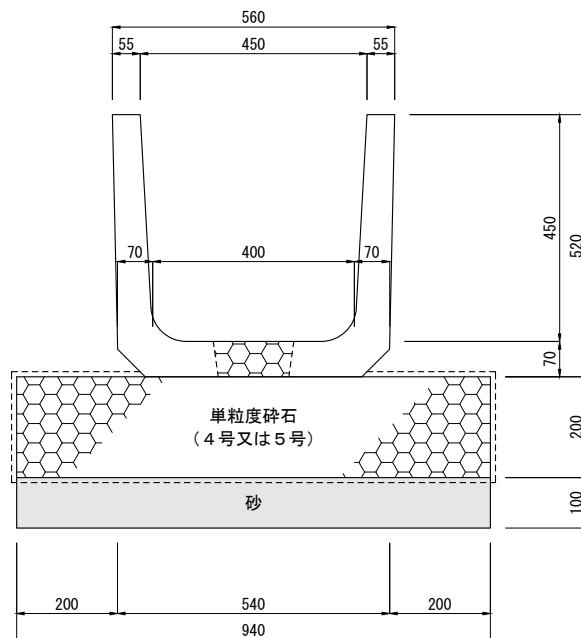
10m当たり

種 類	規格・寸法	単位	数量	摘 要
浸透側溝	U形 360BD×2000	本	5.0	(底穴開き)312kg/本(2m)
単粒度碎石	4号又は5号	m <sup>3</sup>	1.709	
砂		m <sup>3</sup>	0.840	
透水シート		m <sup>2</sup>	18.87	

注(2) 単粒度碎石は底版開口部にも充填してください。  
注(3) この布設標準構造図は参考図ですので、必要に応じて材料の必要量を調整してください。

製 品 名	U形浸透側溝（底穴開き）	参考質量	製 図		
		312 kg	E:2022.12.20	R:2025.11.26	
規 格	360BD	縮 尺	設 計	図面番号	東洋コンクリート工業株式会社
		1/15			

# U形浸透側溝（底穴開き）450D 布設標準構造図



土質別単位設計処理量

	土壌の飽和浸透係数 k (cm/sec)	単位設計浸透量 Q (m <sup>3</sup> /h/m)	単位設計貯留量 V (m <sup>3</sup> /m) 注(1)	単位設計処理量 Qv (m <sup>3</sup> /m) 注(1)
シルト	$4.50 \times 10^{-4}$	0.028	0.234	0.262
微細砂	$3.50 \times 10^{-3}$	0.215	0.234	0.449
細砂	0.015	0.922	0.234	1.156
中砂	0.085	5.222	0.234	5.456

注(1) 単位設計貯留量Vおよび単位設計処理量Qvは降雨時の雨水をどのくらい貯留または処理できるかという参考的な値です。浸透設計においては、単位設計浸透量Q値で比較検討をお願いします。

材 料 表

10m当たり

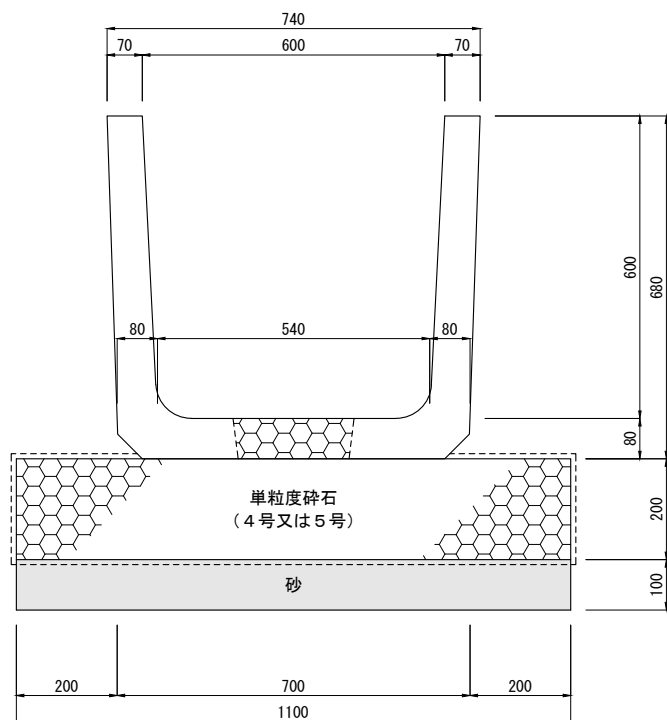
種 類	規格・寸法	単位	数量	摘 要
浸透側溝	U形 450D×2000	本	5.0	(底穴開き) 420kg/本 (2m)
単粒度碎石	4号又は5号	m <sup>3</sup>	1.917	
砂		m <sup>3</sup>	0.940	
透水シート		m <sup>2</sup>	20.25	

注(2) 単粒度碎石は底版開口部にも充填してください。

(3) この布設標準構造図は参考図ですので、必要に応じて材料の必要量を調整してください。

製 品 名	U形浸透側溝（底穴開き）	参考質量	製 図		TOYO
		420 kg	E:2022.12.20	R:2025.11.26	
規 格	450D	縮 尺	設 計	図面番号	東洋コンクリート工業株式会社
		1/15			

# U形浸透側溝（底穴開き）600D 布設標準構造図



土質別単位設計処理量

	土壌の飽和浸透係数 k (cm/sec)	単位設計浸透量 Q (m <sup>3</sup> /h/m)	単位設計貯留量 V (m <sup>3</sup> /m) <sup>注(1)</sup>	単位設計処理量 Qv (m <sup>3</sup> /m) <sup>注(1)</sup>
シルト	$4.50 \times 10^{-4}$	0.031	0.368	0.399
微細砂	$3.50 \times 10^{-3}$	0.239	0.368	0.607
細 砂	0.015	1.025	0.368	1.393
中 砂	0.085	5.809	0.368	6.177

注(1) 単位設計貯留量Vおよび単位設計処理量Qvは降雨時の雨水をどのくらい貯留または処理できるかという参考的な値です。浸透設計においては、単位設計浸透量Q値で比較検討をお願いします。

材 料 表

10m当たり

種 類	規格・寸法	単位	数量	摘 要
浸透側溝	U形 600D×2000	本	5.0	(底穴開き) 654kg/本 (2m)
単粒度碎石	4号又は5号	m <sup>3</sup>	2.264	
砂		m <sup>3</sup>	1.100	
透水シート		m <sup>2</sup>	21.84	

注(2) 単粒度碎石は底版開口部にも充填してください。

(3) この布設標準構造図は参考図ですので、必要に応じて材料の必要量を調整してください。

製 品 名	U形浸透側溝（底穴開き）	参考質量	製 図		TOYO
		654 kg	E:2022.12.20	R:2025.11.26	
規 格	600D	縮 尺	設 計	図面番号	東洋コンクリート工業株式会社
		1/15			

# U形浸透側溝（底穴開き） 土質別単位設計処理量一覧表

（土質：シルト・微細砂・細砂・中砂）

施設名	浸透施設規模 幅W×高さH(m)	単位設計 貯留量 V (m <sup>3</sup> /m)	土質・土壌の飽和透水係数							
			シルト		微細砂		細砂		中砂	
			k = 4.50×10 <sup>-4</sup> cm/sec		k = 3.50×10 <sup>-3</sup> cm/sec		k = 0.015 cm/sec		k= 0.085 cm/sec	
			単位設計 浸透量 Q (m <sup>3</sup> /h/m)	単位設計 処理量 Qv (m <sup>3</sup> /m) <sup>(注)</sup>	単位設計 浸透量 Q (m <sup>3</sup> /h/m)	単位設計 処理量 Qv (m <sup>3</sup> /m) <sup>(注)</sup>	単位設計 浸透量 Q (m <sup>3</sup> /h/m)	単位設計 処理量 Qv (m <sup>3</sup> /m) <sup>(注)</sup>	単位設計 浸透量 Q (m <sup>3</sup> /h/m)	単位設計 処理量 Qv (m <sup>3</sup> /m) <sup>(注)</sup>
300BD	W0.780×H0.200	0.136	0.024	0.160	0.190	0.326	0.815	0.951	4.618	4.754
360BD	W0.840×H0.200	0.170	0.026	0.196	0.200	0.370	0.855	1.025	4.847	5.017
450D	W0.940×H0.200	0.234	0.028	0.262	0.215	0.449	0.922	1.156	5.222	5.456
600D	W1.100×H0.200	0.368	0.031	0.399	0.239	0.607	1.025	1.393	5.809	6.177

(注) 単位設計貯留量Vおよび単位設計処理量Qvは降雨時の雨水をどのくらい貯留または処理できるかという参考的な値です。浸透設計においては、単位設計浸透量Q値で比較検討をお願いします。